

玉縄城 まちだより

発行者:玉縄城址まちづくり会議 荒井 章 ☎ 0467-45-7411 〒247-0073 鎌倉市植木 425-16

E-mail artbank21@nifty.com URL <http://tamanawajo.sakura.ne.jp/>



ここまでやった汗かき十年 これから三年

玉縄城址まちづくり会議

《汗かき十年の感謝》

◆地域インフラは、ボランティアがつくるもの。智慧を出し汗をかき市民と行政と事業者が協働でつくるもの、こう考えて私たちは十年やってきました。

◆祭りー十月「綱成の日まつり」を龍寶寺において盛大に開催(写真)しました。招待されて小田原北条五代祭りに鎌倉市代表としてパレードしました。

◆里山ー玉縄城を偲ぶコースの整備保全が進捗しています。当会の提案で史跡指定の審議も始まりました。

◆新たに焰硝蔵、三角平場も保全整備、案内看板十か所を設置、植谷戸西公園の歴史案内看板の改修も行います。

◆文化ー歴史アカデミアセミナー二十六回実施。玉縄城の素晴らしさを再発見を進めました。

玉縄ふるさと館運営を充実させ五千人の小学生を社会科体験学習に迎えるなど、当会の文化事業が初めて「文化庁委託事業」の指定を受けました。

《創立十年記念事業》

◆これから三年、頼朝の鎌倉だけが鎌倉という固定観念を破り、鎌倉における後北条の時代の再評価と啓発を進めます。創立十年記念事業として玉縄城遺構群学術調査、市民学芸員第二期養成講座、歴史セミナー記録集を刊行します。

玉縄城を偲ぶコース遺構の公園的活用に一歩を進めます。北条五代のNHK大河ドラマ化をめざす協議会に協力します。

◆玉縄城まつりー今年秋はより多くの市民が楽しめる「玉縄城まつり」をつくりまします。

◆教育ー「市民学芸員」を増やしふるさと館や玉縄城の説明案内など、子どもに家族に全世代に「繋ぐ」活動を展開します。

◆ボランティアー地域のためにちよつとでも汗をかく仲間を増やしたい。今年はクチコミ作戦を実施します。(会長 荒井章)





文化庁委託事業になった重文古民家と民俗資料館の文化財を「人々に繋ぐ活動」

雛祭りのワークショップ



セミナーNo.25 で古武道演武公開



講演と鼎談：綱成時代の鎌倉検証



玉縄城遺構群を再検証する探訪へ



民俗資料館展示品補修の汗かき奉仕



学芸員になる専門的勉強に取り組む



城域模型の枠も手づくり



体験学習の小学生が綿の種とり



教室で味わえない異世界体験を楽しむ



雛飾りと玉縄幼稚園の子どもたち

当会の文化委員会は、女性中心に活躍の輪が広がっています。歴史アカデミアも玉縄ふるさと館の運営も、龍寶寺のご理解のもと、楽しみながらボランティアを進めています。皆さまの文化活動への参加をお待ちしています。

文化委員長 荒井幸子

城に大胆な仮説が提示されました。

【玉縄城遺構群の再検証#26】では、大竹理事が遺構図を基に新説、玉林学芸員が城址の発掘調査成果と新年表を発表。後半は伊藤顧問が加わり「早雲、綱成、家康時代の玉縄城の謎」に迫り、各時代の玉縄

歴史アカデミア#25では、小田原の山口学芸員が氏康と綱成の時代、横須賀の真鍋氏が江戸湾岸の攻防戦について研究発表。後半は鎌倉の玉林学芸員が加わり、綱成時代の鎌倉に新たな検討を加えました。

この活動の成果は、動態展示で子どもに「触る・動かす・やつてみる」楽しさを実感する機会を提供できたこと、市民学芸員をめざす受講者が一挙にスキルアップしたことなどが上げられます。

五つの活用事業です。

《文化委員会の活動》

文化庁委託事業として、玉縄固有の文化財、重文古民家及び歴史民俗資料館の展示物を多くの市民に伝え、共有してもらう活動を進めました。「文化を繋ぐ、歴史を繋ぐ、手技を繋ぐ、人々を繋ぐ、未来へ繋ぐ」



玉縄城址遺構群



諏訪壇南東に姿を現した三角平場



三角平場の黄旗（七曲坂から見える）

植木1号市民緑地（太鼓櫓址）
ベンチと椅子で青空会議も開く七曲坂上斜面の落葉樹の植栽
ここでハウチャクソウの群落を発見植木2号緑地（焰硝蔵址）の平場
伐採整備により現れた緑の快適空間

蹴鞠場に看板設置



諏訪壇に玉縄城の紹介看板



市民緑地に焰硝蔵(整備中)の解説版



七曲坂鎌倉みどり学園の緑地にベンチを設置



新しいユニホーム姿の仲間



ボランティアの幟も手作り

は、歴史の道、七曲坂のアダプトプログラムや植木一号市民緑地の美化整備で汗をかきます。◆玉縄城址のボランティアに参加しませんか。汗かきは気持ちいいですよ。歴史や自然との出会い、探索会の発見、モノづくりなど、誰でも何かをやるるはです。待ってます！

里山委員長 増川勇次郎

《里山委員会の活動》
◆里山委員会の中心的活動は玉縄城を偲ぶコースの歴史遺構の保全です。七曲坂武者だまり緑地の整備、ベンチ設置、太鼓櫓址とその下の焰硝蔵址の整備、十箇所の看板を設置しました。◆清泉女学院内の諏訪壇、蹴鞠場、三角平場など、密林状態だった遺構群も会員総出で整備保全しました。但し遺構の整備は「きれいにし過ぎず安全に歩けるほどに」が目安です。◆玉縄番匠の伝統にあやかって、ふるさと館の城域模型、城主幟旗、歴史案内看板、七曲坂の冠木門などを全部手づくりしました。
◆二十八年度も、損保ジャパン日本興亜環境財団、イオン環境財団の助成を受け、焰硝蔵の竹林作業路づくり、三角平場遺構の保全などを進めます。◆月例ボランティアとして



◆一月二十三日、田中八郎副会長が亡くなりました。私たちには余りにも大きな衝撃でした。



◆しかし、事業を遅滞させることはできません。会則に基づく理事会の意向により、当会顧問で前教育長の熊代徳彦氏に副会長就任を依頼し、ご承諾頂いたことをご報告致します。玉縄フィールドミュージアム、歴史まちづくりの活動は休むことなく続行します。

【第十回 定時総会】

◆四月十六日土曜日十三時半～

会場：玉縄学習センター第二集会室

年会費：千二百円

会場受付にてお預かりします。

◆総会後のイベント十四時四十分～

【玉縄歴史アカデミア】連続セミナー

No. 27…二月のセミナーで公開した

新歴史年表を基に玉縄通史を読み解く

講師：伊藤一美（歴史学者当会顧問）

…玉林美男（鎌倉市職員）

受講料：千円

～～～～～～～～～～～～～～～～～～～

◆鎌倉市市民提案協働事業

【戦国時代鎌倉の歴史遺産

デジタルアーカイブ事業】

◆鎌倉の埋蔵文化財と玉縄城所縁の古文書、石碑などを調査し、市教育委員会文化財課との協働でリスト化、デジタルデータ化を進めます。調査などにぜひご協力ください。

～～～～～～～～～～～～～～～～～～～

【歴史民俗資料館学芸員募集】

◆鎌倉市の小学生が社会科体験学習で玉縄ふるさと館を訪れます。昔の民具を子どもと一緒に「触る・動かす・やってみる」楽しさを味わう二時間を過ごしませんか。市民学芸員と見守りボランティアも募集しています。ご連絡ください

（荒井幸子）

里山ボランティア活動日

◆植木一号市民緑地「太鼓櫓址」

植木二号緑地「焔硝蔵址」城址遺構群

「蹴鞠場、三角平場」の保全

第二土曜日 九時～十一時

◆歴史の道「七曲坂」アダプトと周辺整備

第四土曜日 九時～十一時

ご一緒にいい汗をかきませんか！雨天順延です。七曲坂の掲示板でご確認ください。

（松田明）

～～～～～～～～～～～～～～～～～～～

【七曲坂の野草】⑩

ホウチャクソウ（宝鐸草）

四月～五月頃に、茎の先に先端が緑色の白い花を二個ほど付けます。花が垂下して咲く姿が寺院の軒先の四隅に吊り下げられた宝鐸（ほうちやく）に似ているのが名の由来です。花は可憐だが、残念ながら全草に毒性があります。七曲坂の一本杉付近や市民緑地でよく見られます。

（増川勇次郎）



【小田原北条五代祭り】



© 北条五代観光推進協議会

鎌倉市の代表として五月三日（火曜日）早雲の次男、初代玉縄城主北条左馬之助氏時隊としてパレードします。あなたも参加しませんか。
参加費：三千円（バス代・弁当・飲料付き）四月十八日までに、事務局にお申し込みください。

【事務局からのお願い】

玉縄城址や重文古民家、歴史民俗資料館でのボランティア活動が活発になっていきます。現在、当会では楽しみながら汗をかく仲間を募集しています。城郭、歴史、自然―好きなこと得意なことを、都合のいい時にチャレンジしてみませんか。賛同者も大歓迎です。どうぞご一報ください。

（横内宏明）

☎45・7411、メール・HPで問合せください。